

教育目標

夢を一緒にかなえよう

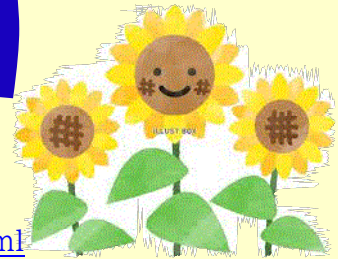
～気付き・考え・高め合う～

ひまわり

住所：〒893-0057 鹿児島県鹿屋市今坂町12560-2

電話：0994-44-8725 FAX:0994-40-1220

HP：[//www.edu-kanoya.net/edu/nishiharadai/es/index.html](http://www.edu-kanoya.net/edu/nishiharadai/es/index.html)



できるだけ多くの豊かな体験を

校長 田中 雄志

野山でトンボやバッタ、ドングリを採ったこと、海や川で魚やカニを捕まえたこと、田畑で米や野菜を育てたこと、自転車に乗れるようになったこと等々、子どもの頃に体験的に学んだことは、今でもよく覚えていたり、久しぶりにやってもすぐにできたりするものです。

体験を通して学ぶことは、学習効果が非常に高いので、学校でもできるだけ多くの体験的な学習を取り入れています。1学期にも各学年で様々な体験学習がありました。

1・2年生の生活科では、小塚公園に出掛けて季節の生き物を探したり、校内の畑や鉢植えて野菜や花を育てたりしました。3年生では社会科でスーパーマーケットに出掛け、バックヤードの見学もしながら売り場の工夫や店員さんの努力などを調べました。4年生でも社会科で肝属地区清掃センターに出掛け、ゴミ収集の際の様子や工夫、工場内でのゴミ処理の仕方や職員の働く様子などについて学びました。5年生では総合的な学習の一環で、児童センターや学校周辺の道路をきれいに清掃するボランティア活動に取り組みました。6年生では家庭科で自分が身に付けていた衣類を実際に手揉みで洗濯をする学習を行いました。

どの学習も机上で行う普段の学習と違って、多くの子どもたちの表情は生き生きとしていました。学校に戻ってからも「楽しかった」と目を輝かせながらその学習の様子を話してくれた子どももいました。

安全管理などに配慮が必要ですが、子どもたちの学びを充実させるには、体験を通じた学習はやはり大切です。できるだけ本物の体験をさせたいものです。

さて、いよいよ夏休みがやってきます。子どもたちにとって様々な体験をする絶好の機会です。この夏もコロナ禍が続いており、遠出ができなかったり多くの人が集まるような活動ができなかったりすると思いますが、だからといって家の中でテレビやゲーム、スマホ・タブレットと向き合っているだけでは、せっかくの夏休みがもったいないです。ぜひ、学校ではできないような貴重な体験を数多く経験してほしいと思います。豊かな体験活動を通して、心と体を一回り成長させる夏休みにしてほしいと思います。そして、2学期に始まったときに、「先生、あのね、夏休みにこんなことをしたんだよ。」とたくさん聞かせてくれることを期待しています。

1学期、大きな事故なども無く全児童が無事に終業式を迎えられたことを大変嬉しく思います。これも保護者の皆様、地域の皆様の御協力や見守りのおかげです。心より感謝いたします。42日間という長い夏休みも、子どもたちが安全に健康に過ごせますように、どうぞよろしく願いいたします。